

令和2年度第2回 独立行政法人農業者年金基金資金運用委員会 議事概要

1. 開催日時

令和3年2月22日（月） 15：00～15：42

2. 開催場所

独立行政法人農業者年金基金 一般会議室

3. 出席委員

・明田 雅昭 委員長 ・菅原 晴樹 委員 ・徳島 勝幸 委員 ・枇杷 高志 委員
（徳島委員及び枇杷委員はWEB会議システムにより出席）

4. 議事

令和2年11月実施資金運用に関するアンケート調査結果（報告）

5. 概要

- ・令和2年11月に実施した資金運用に関するアンケート調査結果及びその公表資料（案）について、事務局から説明を行った。
- ・調査結果の公表資料（案）は、概ね前回（平成28年11月実施）のアンケート調査結果に係る公表資料の構成を踏襲しており、その内容について大きく訂正を要する意見は出されなかった。
- ・また、今回、新たな試みとしてご意見欄を設けたが、その際個々の意見等の公表可能性については明記していなかったことから、寄せられた意見の内容に応じてカテゴリー分けし、その件数のみを公表する方針としたことについて説明し了承された。
- ・なお、委員から、読み手の見易さなどを踏まえ、公表資料（案）において問毎に挿入していた回答者に関する詳細資料等を分冊とする案が出され、委員会として、委員提案のとおり分冊とすることで意見が一致した。
- ・その他、委員からの主な意見は次のとおり。
 - ▶ 前年度がマイナス運用となったことや今後のコロナによる影響等を踏まえれば、ある程度の運用利回りは欲しいがリスクは増やしたくないという調査結果となっており、回答者によるばらつきはあるものの、平均的な意見としては、現在の基金の資

金運用で概ね違和感がないということではないかと考えられる。

- ▶ 寄せられた個々の意見等をみると、運用に関することに限らず、非常に幅広く多様なものとなっている。中には基金だけでは対応が困難な意見も見られるが、農業者年金制度についてのPR方法なども含め、業務の参考として活用することが望まれる。

(以上)